

シクロケム

γCD包接プロポリスを開発

(株)シクロケム(神戸市

中央区)

は、ニュージー

同プロポリスには、脂

溶性有効成分のCAPE

効成分の不安定性を改善

することに成功した。こ

れにより、同プロポリス

のCAPEによる機能が

着実に働きかけるとい

く含有し取扱い困難な同

開発した。

(シクロデキストリン)

による神経線維腫や黒

色腫、脾臓の腫瘍などに

対しての増殖抑制および

う。同社ではマヌカヘル

ス社と共同で商品開発を行

い、今年半ばからグ

ループ会社のコサナでサ

プリメントを発売したい

で包接することにより、

シクロデキストリン

で包接することにより、

マヌカヘルス社と共同で商品開発を行

う。同社ではマヌカヘル

ス社と共同で商品開発を行

い、今年半ばからグ

ループ会社のコサナでサ

プリメントを発売したい

で包接することにより、

マヌカヘルス社と共同で商品開発を行

う。同社ではマヌカヘル

ス社と共同で商品開発を行

い、今年半ばからグ

ループ会社のコサナでサ

プリメントを発売したい

としている。

(株)シクロケム(神戸市中央区)は、ニュージーランドのマヌカヘルス社製プロポリスをγCDによる包接することにより、同プロポリス(シクロデキストリン)の溶解性有効成分のCAPEで包接することにより、マヌカヘルス社と共同で商品開発を行っている。

同プロポリスには、脂溶性有効成分のCAPE(シクロデキストリン)による神経線維腫や黑色腫、脾臓の腫瘍などに對しての増殖抑制および転移抑制作用など多様な機能性が確認されている。

一方で包接することにより、マヌカヘルス社と共同で商品開発を行っている。

シクロケムは、CAPE(シクロデキストリン)などの脂溶性成分が多く含有し取扱い困難な同プロポリスを、γCDで包接することで、水への低分散性、低溶解性、有効成分の不安定性を改善することに成功した。これにより、同プロポリスのCAPEによる機能が着実に働きかけるとい

う。同社ではマヌカヘルス社と共同で商品開発を行、今年半ばからグループ会社のコサナでサプリメントを発売したいとしている。